

西院作業所はポーズ合わせゲームをしました。

この時のテーマは「ドラ  
えもん」  
何のポーズかわかります



タケコプター



「はい。もしもし」



缶入パン製造センターは映画「STAND BY ME ドラえもん」を観に行きました。久しぶりの映画鑑賞で充実した時間となりました。

～仲間の感想～

感動して途中で泣いてしまいました。

大人になったのび太君に同情してしまいました。

カフェはなではコロナ禍で自粛ムードの中少人数で感染対策を徹底し、クリスマスバイオリンミニコンサートを開催しました。クリスマスの曲はもちろんのこと、葉加瀬太郎の「情熱大陸」ではお客さんの手拍子と一体化してとても迫力あるものでした。

「ふるさと」の演奏に故郷を想い涙するお客様。  
退職を控えたお客様にも大好きな曲をサプライズ演奏。

2021年も明るく笑顔に満ちた年に！  
そんな思いを込めて「上を向いて歩こう」  
アンコールも含め短い時間ではありましたが、  
とてもアットホームであったかい  
サプライズコンサートとなりました。



サークルたんぽぽが「令和 2 年度ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰」を受賞しました。

この度は、「厚生労働大臣表彰」を賜り、恐縮しております。これまで私たちサークルたんぽぽの活動を支えて下さった、作業所の皆様、OB OGの皆様、関わって下さった全ての方に心より感謝申し上げます。受賞の吉報を耳にし、非常に驚くと同時にご期待に添えるよう頑張ろうと、改めて気持ちを引き締めています。

今年度は新型コロナウイルスの影響により、対面での活動が難しい場面が多くありました。少しでも仲間の皆様と関わる機会を設けたい、その気持ちから、遠隔たんぽぽを実施しました。遠隔たんぽぽでは、実際に対面での活動ができない代わりにビデオレターや絵本などを作成し仲間のもとに届けました。喜んで頂けたというお話を聞き、自粛期間中の励みになりました。

そして、11月に対面でのたんぽぽ活動が始まりました。従来の形での開催は難しく、半日での開催、人数制限を設けるために複数日程を設けるなどしました。企画の面でも密接に関わる企画を避けるなどの工夫をし、開催に至りました。実際に仲間の皆さんにお会いでき、嬉しい気持ちでいっぱいになったと同時に、今後たんぽぽを守っていきたいという気持ちをより強く持ちました。新型コロナウイルスの影響により、従来の形でのたんぽぽの活動は、難しくなってしまうかもしれません。その中でも、従来と変わらぬ楽しさを追求していくとともに、より、楽しいたんぽぽとして発展していきたいです。

最後になりましたが、このような栄誉ある賞を賜り、心から感謝するとともに、今後とも、多くの人たちにお力添えを頂きながら、邁進していきたいと思っております。

文責：2回生 下村菜摘

